

4月の乳幼児の健康診査

*該当月に受けられない場合は子育て支援課または各支所保健福祉課へ連絡してください

地 域	内 容	対 象	日	受付時間	場 所
一関 花泉	3～4 カ月児健診	27年12月 1 日 ～ 17日生まれ	27㊟	12:45～13:00	一関保健センター
		27年12月18日～31日生まれ	28㊟		
	9～10カ月児相談	27年 6 月 1 日 ～ 15日生まれ	27㊟	8:45～ 9:00	
		27年 6 月16日 ～ 30日生まれ	28㊟		
	1 歳 6 カ月児健診	26年 9 月 1 日 ～ 19日生まれ	21㊟	12:45～13:00	
		26年 9 月20日 ～ 30日生まれ	22㊟		
	2 歳 6 カ月児歯科健診	25年10月 1 日 ～ 13日生まれ	21㊟	8:45～ 9:00	
		25年10月14日～31日生まれ	22㊟		
3 歳児健診	24年10月 1 日 ～ 15日生まれ	14㊟	12:45～13:00		
	24年10月16日～31日生まれ	15㊟			
大東 千厩 東山 室根 川崎 藤沢	3～4 カ月児健診	27年12月生まれ	26㊟	12:45～13:00	川崎防災センター
	9～10カ月児相談	27年 6 月生まれ	19㊟	9:00～ 9:15	千厩保健センター
	1 歳 6 カ月児健診	26年 9 月生まれ	21㊟	12:45～13:00	
	2 歳 6 カ月児歯科健診	25年10月生まれ	19㊟		
	3 歳児健診	24年10月生まれ	20㊟		

*きょうだいなどの同伴でお手伝いが必要な人は託児スタッフが対応します。健診日の2週間前まで申し込んでください

☎子育て支援課（一関保健センター内）または各支所保健福祉課

information

ふれあいひろば

☎一関子育て支援センター ☎④170

就学前の子供と保護者が、自由に遊んで交流を深めます。保育士・専門スタッフが子育ての相談にも応じます。

◇日時…月～㊟ 9:30 ～ 15:30、㊟・第1

㊟・第3㊟ 13:30 ～ 15:30 (㊟を除く)

◇場所…一関保健センター

アルコール家族教室

☎健康づくり課（一関保健センター内）

◇日時…4月5日㊟14:00 ～ 16:00

◇場所…県立南光病院

◇内容…講話・話し合いなど

◇申し込み…事前に電話で

フリースペースひだまり

☎健康づくり課（一関保健センター内）

ひきこもりについて同じ思いを抱える人と話して気持ちを軽くしてみませんか。

◇日時…4月18日㊟13:30 ～ 16:00

◇場所…一関勤労青少年ホーム

◇内容…ひきこもりの人やその家族の懇談や相談など

傾聴サロン（語らいの場）

☎健康づくり課（一関保健センター内）

一人で悩まず相談してみませんか。

◇日時…4月19日㊟10:00 ～ 11:30

◇場所…一関保健センター

◇内容…傾聴ボランティア会員による傾聴



医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～



文・岩手県看護協会立千厩訪問看護ステーション所長 藤野みどり

皮膚の乾燥対策について

■皮膚の乾燥対策

皮膚は、体を保護し、体温や水分の調節、感覚器など重要な役割を果たしています。皮膚炎や床ずれなどで皮膚が損傷しさまざまな病気を引き起こすことがあります。

私たちが訪問している先でも「背中や腰をかゆがって、かきすぎて出血した」とか「何か良く効くかゆみ止めはないか」という相談をよく受けます。

現在は、だいぶ暖かくなり、皮脂の分泌も活発化してくる頃です。しかし、寒さで代謝が落ち、空気が乾燥する冬には、特に症状が強くなります。かゆみは、皮膚の乾燥が主な原因ですので在宅生活を快適に過ごすためにも乾燥対策をしましょう。

■洗うときのポイント

①ナイロンタオルなどの刺激の強いタオルは使用を避けましょう。こす

ったときは気持ちがいいですが、傷んだ皮膚がめくれて症状がひどくなることがあります。②石けんやボディソープは泡立てて手のひらで優しく洗いましょう。③石けん成分はよく洗い流しましょう。④水分はタオルで押さえるように拭きましょう。⑤水分を拭きとった後は出来るだけ早く（できれば5分以内に）保湿ローションや軟膏などを塗りましょう。⑥爪は短く切りましょう。手袋をする方法もあります。

■予防や早期治療が大切

予防には市販の保湿ローションで充分ですが、症状がひどいときは早めに皮膚科を受診し症状に合った軟膏を処方してもらいましょう。皮膚の病気も予防や早期治療が大切です。

☎健康づくり課（一関保健センター内）



涌津スポーツ少年団・川崎エンジェルス

ソフトボール王国の意地をかけ春季全国へ

花泉町の涌津スポーツ少年団（部員9人）と川崎町の川崎エンジェルス（部員17人）の両チームは、3月26日から熊本県で行われる「第9回春季全日本小学生女子ソフトボール大会」に県代表として出場します。

昨年、秋に行われた県新人大会で涌津が優勝、川崎が準優勝。両チーム共

に出場権を獲得しました。

涌津の千葉美春主将（涌津小5年）は「守備練習に力を入れています。失点しないで、まずは1勝したい」と力を込め、千葉祐哉監督は「体調管理を万全にして初戦に勝ち、波に乗りたい」と大会を見据えます。

川崎の菅原杏珠主将（川崎小5年）は

「明るくて元気のいいチーム。守って、チャンスで確実に得点したい」と活躍を誓い、菅原史朗監督は「全国は大舞台。選手が普段の力を出し切れるように采配したい」と気を引き締めていました。

同大会は、全国から42チームが参加し、日本一を争います。涌津は3年連続4回目、川崎は初出場です。



力戦奮闘

球春到来

雪解けとともに、うれしいニュースが一関に春を告げた。この冬も市内の児童・生徒らが県王座の地位を狙い、各地で熱戦を繰り広げた。「力戦奮闘」全てを出し尽くした4チーム。全国大会への切符をつかんだ王者の姿を追った。



一関一高ソフトボール部

県代表として2年連続全国に出場

一関一高ソフトボール部（部員16人）は3月19日、千葉県で開かれる「第34回全国高校女子ソフトボール選抜大会」に県代表として出場します。2年連続3度目。

同部は、県新人戦で優勝、6県の代表12校が出場した東北大会で初優勝と勢いに乗っています。今野葵主将（2年）は「目標は3勝。ベスト8入りを果たしたい」と決意。千葉律子監督は「打撃で先行し、落ち着いたプレーでゲームを制したい」と話し、選手の技と心の成長に期待していました。



花泉中野球部

全国中学生軟式野球大会に出場

花泉中野球部（部員27人）は3月19、20の両日に千葉県で開かれる「第17回全国中学生軟式野球大会」に県代表として出場します。

昨年11月に開かれた県予選会で3位に入賞。準決勝で戦った湯口中が全国出場を辞退したため、主催者の推薦で出場権を獲得しました。大会で主将を務める大村駿平君（2年）は「目標は優勝。接戦になると思うが、集中して守りたい」と、兼平昂監督は「走攻守そろったバランスのいいチーム。収穫のある試合にしたい」と照準を合わせていました。

